

事 務 連 絡
令和 8 年 1 月 23 日

都道府県下水道担当課長	殿
政令指定都市下水道担当部長 (上記、各地方整備局等経由)	殿
市町村下水道担当部長・課長 (上記、各都道府県経由)	殿
日本下水道事業団事業調整課長	殿
都市再生機構下水道担当課長	殿

国 土 交 通 省 水 管 理 ・ 国 土 保 全 局
下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐

下水道工事における安全対策の徹底（その 6 の 2）について (令和 7 年 12 月 17 日 東京都福生市発注の工事に伴う死亡事故)

昨年 12 月 17 日、東京都福生市発注の雨水管渠撤去新設工事中、既設雨水管撤去のため、アルミ矢板を用いた土留め作業を実施していたところ背面土砂が崩壊し、掘削構内にいた作業員が土砂の下敷きとなり、救助隊により救出・搬送されたが、死亡するという事故が発生しました。

事故原因等を確認した結果、以下の点について安全対策の不備がありました。

- ・土留め設置前に掘削構内へ立ち入り、作業を実施したこと。
- ・他の作業員が不在の中で、単独作業したこと。

事故原因等を受けまして、別紙のと通りの再発防止策を行うこととされました。

各下水道管理者におかれましては、引き続き工事現場へのパトロールを通じ、施工計画書等に基づく作業手順とおりの施工や安全管理の徹底を確認するとともに、当該再発防止策も参考として安全管理に対する指導を再度徹底することで受注者の安全意識の醸成を図り、事故の未然防止に努めていただくようお願いします。

【事故発生状況】

既設雨水管φ700mm撤去のため、アルミ矢板を用いた土留め（掘削幅1.55m、延長8.6m、撤去管土被り3.9m）を設置する作業中に背面土砂が崩壊し、掘削構内にいた作業員が土砂の下敷きとなった。救助隊により救出・搬送されたが、死亡が確認された。

【事故発生原因】

- ・土留め設置前に掘削構内へ立ち入り、作業を実施したこと。
- ・他の作業員が不在の中で、単独作業したこと。

【再発防止策】

- ・土留めの設置前に作業員が立ち入らないよう徹底する。
- ・地山崩落等の危険性認識向上のための安全教育を実施する。
- ・日々の打合せ及びKY活動の場での危険要因・危険行動を再認識させる。
- ・本工事においては1人作業の禁止を周知徹底する。

【発生場所】



【状況配置図】



【状況説明写真】



【状況写真】

